

発行所

神戸市危険物安全協会事務局 (消防局予防部危険物保安課内)

〒650-8570

TEL 325-8515

神戸市中央区加納町6丁目5番1号

FAX 325-8525

協会だより

神戸市危険物安全大会開催！

6月第2週に設けられた危険物安全週間中の6月8日(金)、神戸市防災コミュニティセンターにおいて、神戸市消防局との共催で平成30年度神戸市危険物安全大会を開催しました。

来賓として、総務省消防庁危険物保安室課長補佐の大越諭氏、兵庫県企画県民部災害対策局長の森田克彦氏をお招きし、関係者約130名参加のもと優良危険物事業所等の表彰式及び記念講演を行いました。



消防庁危険物保安室課長補佐 大越諭氏による講演

表彰式では、日頃から危険物の安全管理に努め災害の予防に功績のあった危険物事業所及び危険物取扱者について、市長から6事業所及び1名に、協会長から6事業所及び4名にそれぞれ表彰状が贈られました。各表彰者については下段のとおりです。

表彰式の後、主催者を代表して寺崎副市長からあ

いさつ、総務省消防庁、兵庫県からご祝辞があり、「私達は、危険物の保安に関する知識、技能の向上を図り危険物災害の防止に努めます。…」と危険物事業所を代表してニッケル・エンド・ライオンズ株式会社ポートアイランド営業所の原田亮氏の発声に合わせ、全員で危険物安全宣言を行い、防災の決意を新たにしました。

記念講演は、総務省消防庁危険物保安室課長補佐の大越諭氏から「昨今の危険物行政の動向について」と題しご講演をいただきました。講演内容の一部を紹介します。

- ・ 危険物等に係る事故の発生状況
危険物施設の状況、火災・流出事故件数の推移や発生要因等
- ・ 危険物等に係る事故の防止対策
事故防止に向けた取組みや参考となる事例
- ・ 近年の事故事例と対応
移動タンク貯蔵所や給油取扱所で発生した事故事例
- ・ 消防庁における調査検討
屋外タンク貯蔵所の検査技術の高度化に係る検討会、水素ステーションに関連する政府方針等
- ・ 大規模地震への備え
震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱いの安全対策

1 市長表彰

(1) 優良危険物事業所表彰(6事業所)

- ・ 新明和工業株式会社 航空機事業部
- ・ 株式会社摩耶業務センター
- ・ 株式会社ナカムラ

Dr.Drive セルバ谷上SSS

- ・ アイジー興産株式会社

ジェームス山自動車学院本校

- ・ OCI株式会社

- ・ 株式会社西神陸運

(2) 優良危険物取扱者表彰(1名)

- ・ 宮本 真一

- ・ (国際油化株式会社

オプリステーション大開通)

2 神戸市危険物安全協会会長表彰

(1) 優良危険物事業所表彰(6事業所)

- ・ 三宮オイル株式会社 摩耶埠頭営業所
- ・ 株式会社金川精巧堂
- ・ 株式会社築港 遠矢浜倉庫
- ・ 関西図書印刷株式会社 神戸工場
- ・ 西村株式会社 垂水給油所
- ・ 神姫バス株式会社 西神営業所

(2) 優良危険物取扱者表彰(4名)

- ・ 池野 通夫
- ・ (阪神コンテナ輸送株式会社)
- ・ 藪上 澄夫
- ・ (シエルフリカンソジヤパン株式会社

神戸事業所)

- ・ 竹下 禎

- ・ (雪印メグミルク株式会社 神戸工場)

- ・ 原田 亮

- ・ (ニッケル・エンド・ライオンズ株式会社

ポートアイランド営業所)

(敬称略)

平成30年度定期総会

6月8日(金)9時10分から、神戸市防災コミュニティセンターにおいて、菅原消防局長、竹田予防部長をはじめ、各消防署長を来賓に迎え、役員及び代議員等の会員約100名が出席し、平成30年度定期総会を開催しました。

議案審議では、平成29年度事業結果及び歳入・歳出決算、役員改選、平成30年度事業計画(案)及び歳入・歳出予算(案)が事務局より説明され、満場一致で承認されました。

また、寺野下会長におかれては、平成23年に会長に就任されて以降、強いリーダーシップで当協会を牽引してこられました。このたび勇退されることになりました。新会長には、今年度の第1回理事会(5月16日開催)において、玉垣信太副会長(神戸スタンダード石油株)が推挙、承認され、総会終了後に正式に就任されることになりました。

会則の改正により相談役を設け、寺野下会長には



議長を務める寺野下会長

相談役として、今後も引き続き、協会の発展、運営について指導、助言をいただくことになりました。

平成29年度歳入・歳出決算、平成30年度歳入・歳出予算は下表のとおりです。また、新役員名簿は、次ページのとおりです。

平成29年度歳入・歳出決算報告

1 一般会計	
歳入合計	8,153,552円
歳出合計	5,898,964円
差引残額	2,254,588円

歳入・歳出一覧表 (単位:円)

歳入		歳出		差引残額	
歳	入	歳	出		
会費収入	3,668,812	負担金	300,540		
事業収入	1,822,380	会議費	157,255		
助成金	230,000	事業費	3,157,009		
雑収入	161	事務費	2,254,160		
繰入金	2,432,199	積立金	30,000		
		繰越明許費	0		
		予備費	0		
合計	8,153,552	合計	5,898,964		2,254,588

(注) 差引残額は平成30年度へ繰越

2 積立金特別会計	
歳入合計	1,650,146円
歳出合計	146円
差引残額	1,650,000円

歳入・歳出一覧表 (単位:円)

歳入		歳出		差引残額
歳	入	歳	出	
積立金	30,000	繰出金	146	
雑収入	146			
繰入金	1,620,000			
合計	1,650,146	合計	146	

(注) 差引残額は平成30年度へ繰越

3 「雪」特別会計	
歳入合計	27,863,407円
歳出合計	21,561,654円
差引残額	6,301,753円

歳入・歳出一覧表 (単位:円)

歳入		歳出		差引残額	
歳	入	歳	出		
広告料	3,686,000	印刷費	15,941,880		
購読料	17,876,445	執筆者謝金	2,004,748		
雑収入	44	郵送費	2,931,992		
繰入金	6,300,918	事務費	493,692		
		広報費	10,000		
		雑支出	87,042		
		繰越金	0		
		租税公課	92,300		
合計	27,863,407	合計	21,561,654		6,301,753

(注) 差引残額は平成30年度へ繰越

平成30年度歳入・歳出予算

1 一般会計	
歳入合計	7,623,000円
歳出合計	7,623,000円

歳入・歳出一覧表 (単位:円)

歳入		歳出		差引残額	
歳	入	歳	出		
会費収入	3,582,000	負担金	300,540		
事業収入	1,554,900	会議費	185,000		
助成金	230,000	事業費	3,565,912		
雑収入	1,512	事務費	2,231,548		
繰入金	2,254,588	積立金	30,000		
		繰越明許費	1,300,000		
		予備費	10,000		
合計	7,623,000	合計	7,623,000		

2 積立金特別会計	
歳入合計	1,680,300円
歳出合計	300,300円

歳入・歳出一覧表 (単位:円)

歳入		歳出		差引残額
歳	入	歳	出	
積立金	30,000	繰出金	300	
雑収入	300	ホームページ開設	300,000	
繰入金	1,650,000			
合計	1,680,300	合計	300,300	

3 「雪」特別会計	
歳入合計	28,040,000円
歳出合計	28,040,000円

歳入・歳出一覧表 (単位:円)

歳入		歳出		差引残額	
歳	入	歳	出		
広告料	3,736,000	印刷費	16,100,000		
購読料	18,000,000	執筆者謝金	2,300,000		
雑収入	2,247	郵送費	3,100,000		
繰入金	6,301,753	事務費	1,030,000		
		広報費	10,000		
		雑支出	200,000		
		繰越明許費	5,000,000		
		租税公課	300,000		
合計	28,040,000	合計	28,040,000		

神戸市危険物安全協会役員名簿

平成30年9月1日現在

役職名	事業所名	氏名
会長	神戸スタンダード石油(株)	代表取締役社長 たまがき しん た 玉 垣 信 太
副会長	バンドー化学(株)	執行役員 やまぐち かつ や 山 口 勝 也
副会長・常任理事 灘地区	(株)神戸製鋼所 神戸製鉄所	執行役員 きたやま しゅう じ 二 北 山 修
常任理事 東灘地区	シンコーケミカル・ターミナル(株)神戸事業所	取締役社長 しきうち たか し 志 岐 内 隆 司
常任理事 中央地区	川崎重工業(株)神戸工場事務所	所長 おくたに よし ひ さ 奥 谷 能 久
常任理事 兵庫地区	(株)築港神戸事業部	事業部長 やたけ まさ あ き 矢 竹 正 明
常任理事 北地区	(株)神鉄コミュニティサービス	常務取締役 きたむら かず ひ こ 北 村 和 彦 施設管理部長
常任理事 長田地区	シェルブルリカンツジャパン(株)神戸事業所	所長 うざわ おさむ 鶴 澤 修
常任理事 須磨地区	日本グリース(株)神戸工場	工場長 えさき しん い ち 江 崎 慎 一
常任理事 垂水地区	神戸市漁業協同組合	専務理事 かわもと かつ ひろ 河 本 勝 博
常任理事 西地区	トヨーケム(株)西神工場	工場長 ふくだ けい し 福 田 敬 志
常任理事 水上地区	(株)住友倉庫神戸支店	執行役員 まつなが とおる 支店長 松 永 透
理事	菊正宗酒造(株)	代表取締役社長 かのう じろ えもん 嘉納 治郎右衛門
理事	日本アルコール販売(株)大阪支店神戸事業所	所長 くりやま たか ゆき 栗 山 高 行
理事	一般社団法人兵庫県トラック協会	常務理事 わきた まさ し 脇 田 政 司
理事	兵庫県塗料商業協同組合	理事長 たかやま かず お 高 山 一 男
理事	西村(株)	代表取締役社長 たなか たか ゆき 田 中 孝 幸
監事	松村石油(株)神戸工場	工場 理 事 長 さえき しん 佐 伯 親
監事	三ツ星ベルト(株)	神戸事業所長 やすい こう たろう 保 井 剛 太 郎



就任ごあいさつ



神戸市危険物安全協会
会長 玉垣 信太

会員の皆様におかれましては、平素から当協会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

寺野下会長のご勇退に伴い、本年6月の定期総会で、神戸市危険物安全協会の会長に就任いたしました。

当協会の事業を着実に進めてまいりますので、これまでと変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、神戸市危険物安全協会は、昭和53年に危険物施設の安全管理や取扱技術の向上、会員相互の緊密な連携による災害防止と被害軽減を図ることを目的として設立されました。以降、設立の目的を一步一步着実に成し遂げながら、危険物規制でも大きな転機となった阪神・淡路大震災を乗り越え、今年2月に設立40周年を迎えました。この間、市内において大きな事故が発生していないことは、ひとえに会員の皆様の努力の賜物であると感謝しております。

近年、全国的に危険物施設が減少しているなか、危険物に関係する事故の件数は高い水準で推移しています。

危険物は利便性が高い反面、ひとたび事故が発生すれば瞬時に拡大する危険性と地域社会に与える影響の大きさから、その取扱いには細心の注意を払う必要があることを我々は再認識する必要があります。

協会としてこれらの意識啓発にも力を入れ、より一層、地域の安全確保に貢献していきたいと考えておりますので、会員の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、神戸市危険物安全協会会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念しまして、就任のあいさつとさせていただきます。



 設立40周年を祝して 

神戸市消防局長

菅原 隆喜

はじめに神戸市危険物安全協会が設立40周年を迎えられましたことを、心からお祝い申しあげます。

貴協会は、設立以来、長きにわたって危険物に係る安全確保の啓発をはじめ、危険物取扱事業所の自主保安体制の推進にご尽力されており、深く敬意を表します。

さて、危険物取扱事業所を取り巻く環境は、危険物の流通形態の変化とともに施設が多様化、複雑化していること、また、安全に係る技術伝承などの人材育成や、過去の教訓から地震等の大災害に備えた非常用発電施設の設置など、危険物に期待される役割は益々大きくなっております。

神戸市消防局としても、安全・安心なまちづくりの実現に向けた体制づくりや人材育成に係る支援を積極的に実施し、危険物行政を推進してまいりたいと考えております。

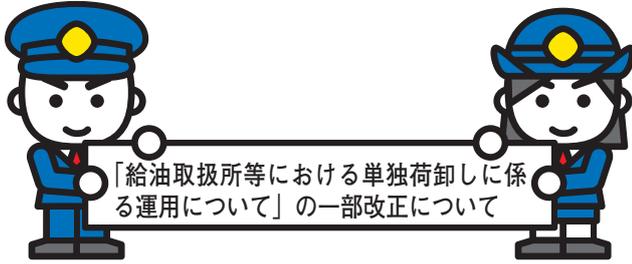
貴協会におかれましては、設立40周年を契機に、更なる地域の安全確保に向け、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

最後に、神戸市危険物安全協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



神戸市消防局からのお知らせ

このコーナーは、神戸市消防局予防部危険物保安課から提供を受けた記事をもとに、編集しています。



「給油取扱所等における単独荷卸しに係る運用について」の一部改正について

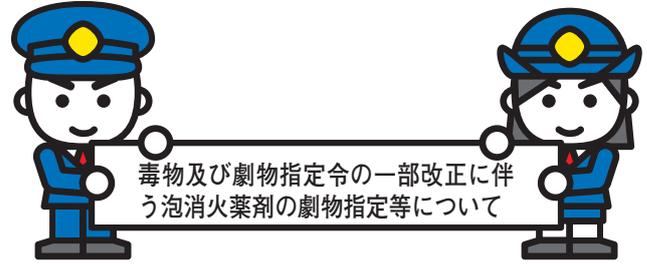
消防庁危険物保安室長から、『給油取扱所等における単独荷卸しに係る運用について』の一部改正について(平成30年3月30日付け消防危第44号。以下、「44号通知」という。)の通知が発出されましたので、お知らせします。

危険物取扱者の立会いなしに移動タンク貯蔵所に乗務する危険物取扱者が単独で荷卸しを行うこと(以下、「単独荷卸し」という。)については、「給油取扱所における単独荷卸しに係る運用について」(平成17年10月26日付け消防危第245号。以下「245号通知」という。)により運用していました。しかしながら、近年、単独荷卸しを行った危険物施設において、異なる油種を誤って地下貯蔵タンクに注入する事故が多発したため、「単独荷卸しに係る評価制度の見直しに関する検討委員会」が立ち上げられ調査検討が行われました。

当該検討委員会の提言を受け、245号通知が見直され、単独荷卸しに係る安全対策設備について、一定の条件を満たす設備機器は、安全対策設備として必要な機能等を有するものと認められることや、単独荷卸しに係る教育訓練について、乗務員、単独荷卸しを行う運送業者の運行管理者及び給油取扱所等の危険物保安監督者に対する教育訓練の内容を拡充するとともに、運行管理者等に対する教育訓練周期が新たに設けられました。

すでに、単独荷卸しを行っている給油所等においては、44号通知に基づき予防規程変更の認可申請が必要となります。

御不明の点がありましたら、所轄消防署査察係まで御相談ください。



毒物及び劇物指定令の一部改正に伴う泡消火薬剤の劇物指定等について

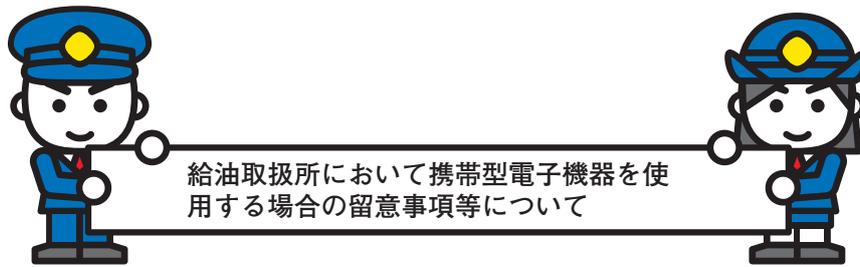
消防庁消防・救急課、予防課、危険物保安室、特殊災害室から、「毒物及び劇物指定令の一部改正に伴う泡消火薬剤の劇物指定等について」(平成30年6月29日付け事務連絡)の通知がありましたのでお知らせします。

毒物及び劇物指定令の一部改正に伴い、N、N'-ビス(2-アミノエチル)エタン-1,2ジアミン及びこれを含有する製剤(以下「トリエチレンテトラミン」という。)が、平成30年7月1日より劇物に指定されることとなりました。

トリエチレンテトラミンは、一部の泡消火薬剤に使用されており、当該物質を含有する泡消火薬剤でポリ缶等の容器に入ったものは、劇物として「毒物及び劇物取締法」(昭和25年法律第303号)に基づき、鍵のかかる場所等に保管するとともに、保管場所及び容器への表示等の措置を講ずる必要があります。なお、泡消火設備内に存する消火薬剤は規制の対象外となります。会員の皆様におかれましては、トリエチレンテトラミンを含有する泡消火薬剤を容器で保管されている場合には、毒物及び劇物取締法に基づき適切な措置をお願いします。



この一球
届け無事故へ
みんなの願い



消防庁危険物保安室長から、「給油取扱所において携帯型電子機器を使用する場合の留意事項等について」(平成30年8月20日付け消防危第154号)の通知が発出されましたのでお知らせします。

近年、タブレット端末等の携帯型の電子機器(以下「携帯型電子機器」という。)は、接客、施設や在庫の管理、点検など様々な業務に利用されています。

給油取扱所において、携帯型電子機器を使用する場合は、電気火花等によりガソリン等の可燃性蒸気に着火しないようにするとともに、適切な給油作業等の妨げとならないようにする必要があることから、給油取扱所において携帯型電子機器を使用する場合の留意事項等が下記のとおり取りまとめられました。

記

- 1 給油空地等で使用する携帯型電子機器は、防爆構造のもの又は下記のいずれかの規格に適合するものであること。
 - (1) 国際電気標準会議規格(IEC) 60950-1
 - (2) 日本工業規格(JIS) C 6950-1(情報技術機器-安全性-第1部:一般要求事項)
 - (3) 国際電気標準会議規格(IEC) 62368-1
 - (4) 日本工業規格(JIS) C 62368-1(オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器-第1部:安全性要求事項)
- 2 給油空地等における携帯型電子機器の使用は、業務上必要な範囲において、以下の点に留意して行うこと。
 - (1) 携帯型電子機器の落下防止措置を講ずること(肩掛け紐付きカバー等)。
 - (2) 危険物の取扱作業中の者が同時に携帯型電子機器の操作を行わないこと。
 - (3) 火災や危険物の流出事故が発生した場合は、直ちに当該機器の使用を中止し、安全が確認されるまでの間、当該機器を使用しないこと。
- 3 次の(1)~(3)に掲げる事項について、予防規程の添付書類等で明らかにすること。この場合、上記1に示す規格への適合性を確認するため、予防規程の認可の申請の際に、使用する携帯型電子機器の仕様書等を添付すること。
 - (1) 携帯型電子機器の仕様、当該携帯型電子機器への保護措置
 - (2) 携帯型電子機器の用途、使用する場所及び管理体制
 - (3) 携帯型電子機器の使用中に火災等の災害が発生した場合に取るべき措置

給油取扱所で携帯型電子機器を使用する場合は、事前に神戸市長あて予防規程変更の認可申請を行ってください。

保安講習案内

保安講習の第一期受付は終了しましたが、定員に達していない会場は随時受付しています。受講対象者は、申し込み状況を確認のうえ申請してください。申請書については、各消防署に置いています。

申し込み先

(公財)兵庫県危険物安全協会

☎ 078-333-8032

平成30年度 危険物取扱者保安講習日時等(神戸市のみ)

日 時	区 分	会 場(所在地)	定員
平成30年10月18日	石油コンビナート	神戸市教育会館大ホール (神戸市中央区中山手通4-10-5)	200
平成30年11月1日	その他一般		
平成31年2月7日	給油取扱所		
平成31年2月14日	その他一般		

神戸以外にも尼崎、西宮、加古川、高砂、姫路、淡路、豊岡等でも実施しています。詳細は申し込み先まで。

我が社の安全管理

日本アルコール販売株式会社新神戸事業所（灘地区）

当所は、平成19年に大阪市城東区から神戸市灘区に移転してまいりました。日本アルコール産業グループの中では主要拠点として機能しており、事業法アルコールを主原料とした溶剤の製造、有機溶剤の充填及びブレンドを行っております。



「事務所」

事業法アルコールとは、経済産業省でアルコール事業法により製造、販売、使用が規制されているアルコール度数90度以上の工業用アルコールを指します。

新神戸事業所での事業法アルコールを主原料とした溶剤はアルコール事業法の手続きを済ませているため自由に取扱うことができます。

弊社は、アルコールの製造会社をグループに持ち製造から販売まで行っているため、お客様に安定的に供給することが可能となっております。

アルコールのメーカーとしての役割を果たすために災害防止には十分注意をしなければいけないと思っております。



「製造棟とタンク」

地震等が発生した場合の対策として船橋事業所が同等設備を持っており、広島支店にも製造タンクを追加する工事を行っており新神戸事業所をバックアップする体制になっております。

始業前や始業後の危険物設備の巡回や定期的な防災訓練等を行っており、訓練の際には必ず消火栓による放水訓練を実施し事故が起きた時に慌てず操作できるように訓練をしております。



「放水訓練」

製造棟内の設備はタッチパネルによる管理を行い製造、充填を一部自動化しておりヒューマンエラーによる操作ミスの防止をおこなうと共に、静電気対策として作業服、安全靴、床の塗装においても帯電防止を採用しております。

又、静電気が溜まりやすい溶剤を扱う場合には足元床に水を撒き静電気による引火防止に努めております。

危険物施設の防災設備として地震感知器による自動停止装置、消火器、消火栓、泡消火設備、地下に80トンの防火用水を完備しております。

これからも事業所一丸となって安全を第一に日々の災害防止に取り組んでまいります。

日本アルコール販売株式会社新神戸事業所
所長 舟木 隆稔

我が社の安全管理

住友ゴム工業株式会社（中央地区）

当社は、1909年に日本初の近代的ゴム工場として神戸市中央区で創業し、タイヤ、ゴルフ・テニス用品、そして産業用ゴム製品などを製造、販売しています。阪神・淡路大震災では工場が壊滅的な打撃を受け、生産機能は国内外の別拠点に移しました。よって、現在の神戸地区は、本社と研究開発拠点になっています。長期ビジョンのもと、「真のグローバル企業」をめざして果敢なチャレンジを続けており、当社の海外売上高は今や全体の6割強に達し、米国をはじめ欧州、東南アジア、中国、ブラジル、トルコ、南アフリカなど世界各地域に展開しています。



「神戸本社・研究開発拠点（神戸市中央区）」

このようなグローバルな事業環境の中、ゼロ災を目指した活動の一つとして、年2回、神戸本社で全社安全大会を開催しています。国内拠点はもちろんのこと、世界中の拠点とTV会議システムで結び、社長を含めた全社員が「安全は全てに優先する」ことを徹底する機会にしています。当社では、「安全」と「防災（小火・火災）」は同列と捉えています。この全社大会においても同じ時間を費やし、労働安全だけでなく、防災活動も積極的に行っています。

2018年下期・全社安全大会



「社長メッセージ」

この会議では、安全・防災活動の良い事例紹介、災害を発生させた拠点の災害報告と再発防止策を報告するとともに、外部から識者を招き、他社の取り組み事例などを発表していただきます。そうすることで、従来から当社が取り組んでいる活動に新たな視点を取り入れ、活動のレベルアップとマンネリ化しない工夫をしています。

また、年間ゼロ災を達成した拠点や全社員から募集した安全標語の優秀者に対しては、社長から直接感謝と労いの言葉を掛け表彰することで、さらなる活動推進と安全、防災意識を高めるようにしています。



「表彰式」

人は間違い、機械は故障し、そして予測できない自然現象が発生するため、安全・防災に絶対はないと考えています。そのため、当社は、危険因子を排除し、先取り型の本質的な安全・防災活動を推進していきます。そして、今後とも広く地域・社会に貢献し、期待され信頼されるグローバル企業を目指して参ります。



「全員で安全唱和」

平成30年度兵庫県危険物安全・安心大会

6月7日(木)、兵庫県公館において、平成30年度兵庫県危険物安全・安心大会が開催されました。

第1部の表彰式では、次の方々表彰されました。第2部の記念講演は、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター主任研究員 中林啓修氏による「現代テロリズムの傾向と市民によるテロ対策」と題した講演が行われました。

- 1 兵庫県知事表彰(神戸市推薦分)
優良事業所(1事業所)
・宝酒造株式会社 白壁蔵
2 公益財団法人兵庫県危険物安全協会代表理事表彰(神戸市危険物安全協会推薦分)
優良危険物取扱者(1名)
・田中 彰人
(株式会社丸亀組 ポートアイランド物流センター)
優良事業所(6事業所)
・岩谷化学工業株式会社 神戸工場
・神戸新聞興産株式会社
・三宮オイル株式会社
Dr.Drive 西鈴蘭台サービスステーション
・西村株式会社 オートオアシス月見山給油所
・六光石油株式会社 セルフ舞子ヒルズ給油所
・株式会社神戸新聞社 神戸新聞製作センター
(敬称略)

お知らせ

新規DVDの紹介

当協会では、事業所における教育・訓練等を支援するために視聴覚教材(VHS・DVD)の貸出事業を行っております。貸出を希望される場合は、事務局又は地区協会事務局(各消防署内)までお問い合わせください。

平成29年度の新規視聴覚教材

Table with 5 columns: 番号, 題名, 作成年月, 上映時間, 所有本数DVD. Rows include titles like '万一水素火災が起こったら?' and '備えあれば憂いなし'.

神戸市危険物安全協会代議員名簿

平成30年9月1日現在

Table with 3 columns: 地区名, 現在数, 事業所名. Lists member companies across regions like 東灘, 灘, 中央, 兵庫, 北.

Table with 3 columns: 地区名, 現在数, 事業所名. Lists member companies across regions like 長田, 須磨, 垂水, 西, 水上, 合計.